

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年7月18日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	25週	26週	27週	28週	警報レベル	注意報レベル	基準値
	6月17日～6月23日	6月24日～6月30日	7月1日～7月7日	7月8日～7月14日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	1 0.33	0 —	1 0.33	1 0.33	30	10	10
新型コロナウイルス感染症#	21 7.00	16 5.33	14 4.67	36 12.00	-	-	-
RSウイルス感染症	2 1.00	4 2.00	1 0.50	0 —	-	-	-
咽頭結膜熱	0 —	0 —	0 —	0 —	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6 3.00	4 2.00	3 1.50	3 1.50	8	4	-
感染性胃腸炎	7 3.50	8 4.00	0 —	2 1.00	20	12	-
水痘	0 —	0 —	0 —	1 0.50	2	1	1
手足口病	2 1.00	1 0.50	5 2.50	5 2.50	5	2	-
伝染性紅斑	0 —	0 —	0 —	0 —	2	1	-
突発性発しん	0 —	0 —	1 0.50	0 —	-	-	-
ヘルパンギーナ	0 —	0 —	1 0.50	0 —	6	2	-
流行性耳下腺炎	0 —	0 —	0 —	0 —	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0 —	0 —	0 —	0 —	-	-	-
川崎病	0 —	0 —	0 —	0 —	-	-	-
不明発疹症	0 —	0 —	0 —	0 —	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	○	○	—
備考	呼吸器感染症	新型コロナウイルス感染症	

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【全数報告疾病】

- 5類:水痘(入院例) 男性1名
- 5類:侵襲性肺炎球菌感染症 男性1名
- ※全数報告疾病…すべての医師から届け出が必要な疾病

【定点把握対象疾患】

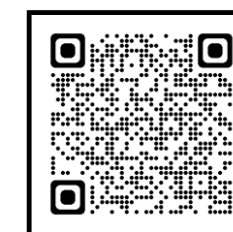
- ・新型コロナウイルス感染症は増加しました。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は横ばいです。
- ・手足口病は横ばいです。大崎管内(大崎圏域+栗原圏域)としては警報レベルを超えています。
- ・水痘が発生しました。管内の学校でも発生が増えています。

【集団発生情報】

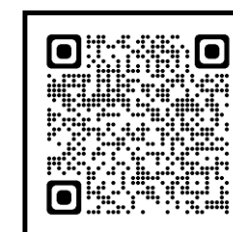
保育所において呼吸器感染症の集団発生、高齢者施設において新型コロナウイルス感染症の集団発生がありました。感染対策に努めましょう。

【感染症コラム～水痘～】

- ・水痘帯状疱疹ウイルスに「初めて感染」した際、発熱や発疹を伴う急性の感染症です。
- ・10～21日の潜伏期を経て、1～2日の発熱とだるさ、発疹を症状とします。発疹は全身性でかゆみを伴い、紅斑、丘疹を経て水疱となり痂皮化します。
- ・感染経路は、空気・接触感染です。発疹出現の1～2日前から出現後4～5日または痂皮化するまでは伝染力があります。
- ・学校保健安全法において「すべての発しんが痂皮化するまで出席停止」とされています。
- ・水痘ワクチンの2回接種により、予防、症状の軽症化が期待できます。
- ・一回感染すると体内に潜伏するため、疲れなどにより抵抗力が落ちた時にウイルスが活性化され、「帯状疱疹」となります。



感染症情報
←



性感染症検査
←

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594
HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>